



収納時は箱の状態(固形燃料3個収納可能)



(ヤキトリ五徳取り付け)



(固形燃料 使用例)



ヤキトリ五徳を装着してヤキトリも焼けます。



(木端、木炭 燃焼使用例)



トレーを使った調理例

- 400g固形燃料を使用、収納もできる五徳付きストーブ。 災害時、非常時の調理、暖取にも使用できます。
- 固形燃料だけでなく火床を付ければ木炭、薪(木片)などでバーベキューグリル台や焚き火台として使用することも可能。
- トレーは木炭や焚き火使用の場合、灰受けにもなります。灰の処理がしやすくなります。
- 使用時は怪我防止の為、軍手や皮手袋をすることをお薦めいたします。
- 吸気、換気されていない密閉された室内、空間では絶対に使用しないで下さい。



HOLIDAY-ROAD

〒116-0002 東京都荒川区荒川6-59-8

TEL 03-3819-4951 Fax 03-3895-3158

http://www.geocities.jp/holidayroad_s/



1. 収納形体。コンパクトな箱の状態です。
(固形燃料を3個収納できます)



2. トレーは少し持ち上げるようにして引き出します。



3. まずはフタにしてあるパンチング板を引き出す。



4. ヤキトリ五徳(2本)を引き出します。



5. 五徳、脚用パーツはストーブ内壁上部のスリットに重ねて差し込んであります。



6. 脚用パーツ3本を引き出す。



7. パーツ確認。
本体、トレー、パンチング板、脚用パーツ3本
ヤキトリ五徳2本。



8. 脚用パーツ3本はストーブ本体底面の穴に差し込みます。



9. 脚用パーツは2つの穴に貫通するように差し込んでください。



10. 脚用パーツ装着完了。



11. ヤキトリ五徳を用意します。



12. ヤキトリ五徳は本体上部のフチに差し込みます。



13. パンチング板はストーブ内壁下部の火床受けにのせます。(固形燃料不使用)



14. トレーを差し込みます。



15. 組立て完成。